

「価値ある山城跡を後世に残したい」

戦国屈指の知将・小早川隆景が三原城に入城する前に本拠地としていた新高山城(本郷町)。平成29年には(公財)日本城郭協会の「続日本100名城」にも選ばれました。一般的な山城にあまりみられない石垣の井戸や高く積まれた石垣などが特徴です。城の建築が山から平地に移る過渡期に作られたもので、歴史の移り変わりを感ずることが出来る城跡です。この城跡を後世に残していきたいと活動しているのが「新高山城跡を守る会」の皆さんです。



▲石垣跡前の落ち葉を掃除するメンバー

草刈りや倒木の撤去、ごみ拾いなどに汗を流します。励みになってくれるのは城を訪れた人々からの感謝の言葉です。若いメンバーでも70代のため、傾斜のきつい登山道での作業は楽ではありませんが、「きれいにしてくれてありがとう」「気持ち良く見学できました」などと声を掛けてもらうと苦勞が報われた気持ちになり、これからも続けていこうという意欲が湧いてくる」と会長代行の山根光博さんは話します。



▲新高山城跡(左)と高山城跡

会は昭和52年に発足し、70〜80代の21人が活躍しています。主な活動内容は新高山城跡へ向かう登山道の整備。全国から集まるファンに、気持ちよく山城の雰囲気を楽しんでもらおうと、毎月第2土曜日に新高山城跡に集まり、

希望者へのガイドも行います。予約を受けた人へはもちろん、城を訪れている人たちに自分たちから声を掛け、城の歴史や縄張りの特徴について分かりやすく解説しています。とても価値があり、たくさんのファンがいるこの城跡。「これからも多くの人を訪れるように当時の様子を残していきたい」と皆さん意気込みます。

※このコーナーでは、まちをもっと元気にしようと頑張っている人や団体を紹介します。

三原市の人口(10月31日現在)	
※外国人住民を含む。	
※()内は前年同月との比較。	
世帯数	43,712 世帯 (+45)
人口	92,194 人 (-1,011)
男	44,331 人 (-467)
女	47,863 人 (-544)
人口移動の詳細については 広島県 人口移動 月報 で 検索	

税などの納期(普通徴収)	
○固定資産税・都市計画税(第3期)	
○国民健康保険税(第6期)	
○介護保険料(第6期)	
○後期高齢者医療保険料(第6期)	
納期限	25日(金)まで
夜間収納・証明書交付業務の窓口(19時まで)	
	31日を除く毎週木曜日
航空機の騒音測定結果(10月分)(Lden)	
▶正広局(本郷町善入寺正広)	=44.7
▶本郷局(本郷町船木川西上)	=51.2

三原市の魅力や情報を発信しています

- 市ホームページ
<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/>
- 市フェイスブック
市の魅力やイベント情報、災害情報などを発信しています。
<https://m.facebook.com/city.mihara/>
- 市メール配信システム
災害情報などをメールでお届けします。
<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/19/haisintouroku.html>
- FMみはら 行政情報番組
FMみはらで市からのお知らせなどをお伝えする行政情報番組「教えて三原一聞いて役立つ三原ガイド」を放送しています。
時 日曜日15時10分～、月～金曜日①6時43分～②12時10分～③20時10分～、(各15分間)
※日曜日から1週間、同じ内容が放送されます。
周波数 87.4メガヘルツ
☎広報戦略課 ☎0848-67-6007

あ・と・が・き
今年も残すところひと月を切りました。この春に広報担当になった私にとって、文書や写真などで「伝える・伝える」ことの難しさを実感する1年でした。▼今月開催される「フクシカケルミハラ」(今月号2ページ掲載)。「障害者福祉について楽しみながら知ってもらおう」をテーマに実行委員会の皆さんが準備を進めてきました。カフェやシヨップ、アート展など、工夫を凝らした企画が行われます。▼私も皆さんを見習って、「楽しみながら」読んでもらえる広報が作れるよう、来年も取り組んでいきたいです(U)